

蜂谷葉子 & 大岡真紀子  
ピアノ・デュオの魅力 Vol.12

# 千夜一夜

～語り継がれた物語～

*Program* チャイコフスキー バレエ組曲「眠りの森の美女」作品66a より ワルツ  
*P.Tschaikovsky (Arr.par S.Rachmaninoff/R.Simm) Valse de la Belle au bois dormant op.66a*

デュカス 交響詩「魔法使いの弟子」  
*P.Dukas (Transcription par l'auteur) L'Apprenti Sorcier scherzo d'après une ballade de Gøthe*

プロコフィエフ (プレトニョフ編)  
バレエ音楽「シンデレラ」作品87 からの「組曲」より  
序奏・いさかい・冬・春・ギャロップ・フィナーレ  
*S.Prokofiev (Arr.by M.Pletnev)*  
*Suite from Cinderella, Introduction, Quarrel, Winter, Spring, Gallop and Finale*

リムスキー＝コルサコフ 交響組曲「シェエラザード」作品35  
*N.Rimsky-Korsakov (Transcription par G.Humbert) Suite symphonique Schéhérazade op.35*

10/3 2018  
(水)

開演 19:00 開場 18:30

兵庫県立芸術文化センター  
神戸女学院小ホール

入場料 ¥3,000 (全席自由)

※5歳未満のお子様のご入場はご遠慮下さい



## Profile

Yoko Hachiya

Makiko Ooka

京都市立芸術大学卒業。その後それぞれフランス、アメリカなどで研鑽を積みながら、ソロリサイタルの他、オーケストラ、器楽、声楽とのアンサンブルなど様々な形で演奏活動を展開。2003年よりデュオ活動を開始。四手ならでは「ピアノが表現し得る新たな音の世界」を探求すべく、四手連弾、二台ピアノ用オリジナル作品に加え、オーケストラ作品の編曲ものや様々なジャンルの曲を手がけてきた。大阪、京都、東京、長野にて重ねてきた公演は80回を超える。

リサイタル「ピアノデュオの魅力」シリーズとして2006年、そして2008年以降毎年秋に京都・青山音楽記念館及び兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールにて公演を開催。コンセプトのあるプログラムも含め、好評を博す。

またこのシリーズ番外編として、2人のソロによる「モンボウ「歌と踊り」」全曲演奏会を2012年5月に、続いて2014年5月に本編Vol.7の姉妹版でもある番外編Vol.2「もうひとつの顔～ラヴェルの作品とその周辺～」を開催。

ライブ感溢れるコンサート作りを目指す2人のデュオは、常に現在進行形。



**チケットお取扱い** 芸術文化センターチケットオフィス

Tel 0798-68-0255 10:00am～5:00pm 月曜休 (祝日の場合は翌日休) 2018年8月1日(水)発売

主催/お問い合わせ:ドゥーピアノムジーク deuxpianos.musique@apost.plala.or.jp Tel 050-7117-3243

後援:京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会・真声会京都支部・真声会大阪支部 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(PTNAピティナ)

協力:アンド企画 フライヤー制作:音楽工房アトリエ・モーリス